

令和6年3月12日

子宮頸がん予防啓発活動に対するご協賛のお願い（依頼）

子宮頸がん予防啓発プロジェクト「愛は子宮を救う」実行委員会
長野県細胞検査士会 会長 小林幸弘
信州ウィメンズヘルスケア協会 代表理事 中村恵美子

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は子宮頸がん予防啓発プロジェクトにご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本年も啓発活動に取り組むべく、別添の企画書の通り、年間を通じての啓発活動、第14回子宮頸がん予防啓発プロジェクト「愛は子宮を救う」を企画しております。

厚労省の通達により2022年の4月から子宮頸がんワクチンの対象者（12歳から16歳になる年度中の女子）に対しての積極的勧奨が再開されました。また積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃してしまった年代に対してのキャッチアップ接種（無料接種）も行われることになりました。しかし対象者や保護者に詳しい情報がなかなか届かず不安な方や判断に迷う方も多いと思います。

特にキャッチアップ接種の措置は令和6年度（2025年3月まで）で終了となります。

キャッチアップ接種対象者が無料で摂取を受けるためには9月には1回目の接種を受ける必要があり残された時間はわずかです。そこで本年度は長野県と共催のもと幅広く活動することを考えております。

今こそ子宮頸がんやHPVワクチンについての正しい知識や情報を届け、子宮頸がんを無くすためにも、私たちの活動は益々重要性が高まったと考えています。それにより子宮頸がんを苦しむ若い女性が一人でも少なくなるよう年間を通じて活動していきたいと思っております。

どうかこの活動内容をご理解いただき、ご支援ご協力くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

★下記 別添資料参照

- ・企画書
- ・協賛申込書

以上

【お問い合わせ先・事務局】

信州ウィメンズヘルスケア協会
代表理事 中村恵美子
（愛は子宮を救う実行委員長）

TEL：090-2720-6960

E-mail：e_hanamame@yahoo.co.jp

【依頼書送付先】

「愛は子宮を救う」実行委員会
（南長野医療センター篠ノ井総合病院）
臨床検査科 塩野谷 理江

TEL: 026-292-2261

FAX: 026-293-0025